

みて！みて！きて！ ミニ情報



**** 他の街に学ぼう ****

ごみの問題はどこの街でも悩みの種です。先日テレビで色々な街での取り組みに付いて特集を放映していました。

*千葉県野田市(人口 67,000 人)

指定ごみ袋を世帯人数により平均年間130枚無料配布。足りない場合、40リットル袋 5 枚 850 円で販売。この取り組みで 30%減量出来た。

*福岡県福岡市(人口 150 万人)

家庭ごみの分別に役立ててもらおうと、無料アプリ「LINE (ライン)」の市の公式アカウントで、品目ごとに分別方法や出し方を知らせるサービスを始めたそうです。(上田市も無料アプリを立ち上げたので利用を)市では幅広い世代に使ってもらおうと「ビニール袋」・「ゲーム機」・「土」など2600のキーワードを登録、利用者が入力すると、例えば「ナイフ」と入力すると、「燃えないごみです」「厚い袋に包んで危険と大きく書いて袋に入れてください」など分別や、注意点を回答。回収日なども表示される。若い世代に効果あると言う事です。

*徳島県上勝町(人口 2,000 人)

この町は、この様な「宣言」をしました。

- 1、地球を汚さないひとづくりに努めます。
- 2、ごみの再利用・再資源化を進め、2020 年までに焼却、埋め立て処分をなくす最善の努力をします。

この宣言をもとにごみ出しの分別34分別。これは日本一との事、さぞかし大変だろうと思ひ、その町のおばあちゃんに聞くと、「美しい上勝町を未来の子ども達に残していかななくてはね」と答えられた。

上田市ばかりではなく、日本に住むすべての人が未来の子ども達の為にと考え、行動してくれたらごみ問題も前に進むような気がします。そうあって欲しいと願っています。



☆このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

★環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

◎古着の回収

12月7日(金) 午前10時から正午

★今までと回収品目の変更はありません。

時間内に持参してください。

ごみ減量にご協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

発行者 「エコ・サポート21」

天神3丁目11番31号

電話 23-5144

平成30年12月号

1	土	休館日
2	日	休館日
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	古着回収日 10時～12時
8	土	休館日
9	日	休館日
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	着物地からふくさ風ポーチ 10時～15時
14	金	
15	土	休館日
16	日	休館日
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	休館日
23	日	休館日
24	月	休館日 (天皇誕生日)
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	休館日
30	日	休館日
31	月	休館日

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

《 ごみ不分別は心の乱れ 》

ごみ減量アドバイザーという職を承ってから 7 ヶ月が過ぎました。今まで知らなかったこと、分かっていたけどやっていたいなかった事が浮き彫りになったような気がします。

近年問題になっているプラスチックの分別について、自分自身は今まで画一的にプラスチック回収袋に納めて回収場所に出していました。しかしこの職に就いてからは、ごみ処理をしてくれる人のことも考えなければという思いで、現在では出来る限り注意をして分別しようと思っています。

ある高校の監督さんの言葉を引用すれば、ごみの不分別は部屋の整理と似ていると言われています。この両方への対応がいい加減だと心が乱れ、日常生活そのものがずさんになってしまうということなのです。

人間の心の乱れをなくし、荒れた生活にならないようにする為にも、日常生活で少なくともやらなければならないルールは守るべきだと思います。

ごみの分別は、そういう意味では一つの不文律であると思いますので、これからはもしっかり分別をして、ごみ減量に努めたいと思います。

★ 毎日の生活の中で、気軽に、当たり前のようにプラスチック製品を多く使っていませんか？特にラップ類については、かなり意識なく使っている人が多いと思います。今海洋汚染が報道され、1人当たりの使用量は我が国がトップです。それぞれ生活の見直しが必要だと思います。

体験コーナー

★空き缶のリサイクル

★牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。



わくわく講座 (参加費各回 100 円)

申し込みは、12月3日(月)以降、電話でエコ・ハウスへ(受付は電話のみ)。

★着物～ふくさ風ポーチ (定員 8 名)

- ・日 時 12月13日(木)、午前10時～午後3時
- ・持ち物 着物(ほどいて)、裁縫道具、型紙用紙、20cmのファスナー、弁当
- ・諸経費 100円
- ・材料費 別途

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 ☎23-5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ecohouse/>